

場に応じた声の大きさを意識することができる 声のもののさしボード



【声の大きさを示すボード】

〈その子の日常の様子から〉

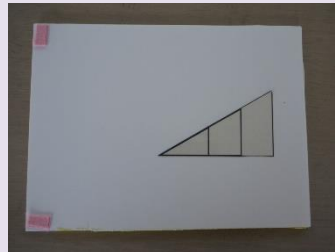
- ・ 「大きい」、「小さい」や動物の大小を視覚的にとらえることができます。
- ・ 公共の場へ出かける前や、静かに活動をする場面の前に、声の大きさを意識することで、声の大きさを自ら調節することができるように願いました。

材料： 縦 21 cm，横 30 cm のスチレンボード 2 枚，ラミネートフィルム，布ガムテープ，フェルト，声の大きさを表した A 4 の用紙，三角形の大きさに合わせてかいた赤色の四角形
 <作り方>

- ① 印刷した用紙をラミネートし，スチレンボードに貼り，三角形の部分を取り取る。



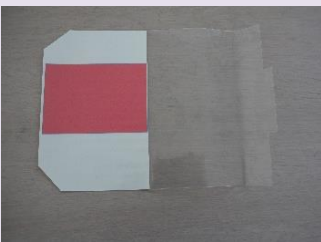
- ② 三角形をスチレンボードに貼り，角にフェルトを貼る。



- ③ ①と②を布ガムテープで貼り合わせる。



- ④ 三角形の大きさに合わせてかいた赤色の四角形の枠を，ラミネートをする。



- ⑤ ③の 2 枚のスチレンボードの間に④のラミネートを差し込む。



〈作成のポイント〉

- ・ 中にはさんだラミネートを動かすことで，赤色の三角形の面積が変わり，声の大きさを視覚的にわかりやすくしました。
- ・ 動物（あり，犬，ぞう）のイラストもせ，「ありさんの声で。」と呼びかけることもできるようにしました。

使用手順

- ① 公共の場や静かにする場に行く前に教師と一緒に中にはさんだラミネートを動かしたり，ボードを見たりして声の大きさを確認する。
- ② 場に応じた声の大きさであったかを，教師と一緒に中にはさんだラミネートを動かしたり，ボードを見たりして確かめる。